

鷹峯小学校 念願の拡張敷地造成工事 いよいよ着工！

～ 校舎・グラウンド・プールが一つの敷地に ～

愛宕山山系を背に望む歴史と伝統の町に位置する鷹峯小学校は、「お互いに認め合い、高まり合おうとする元気な児童の育成」という学校教育目標のもと、地元の自然を生かし、地域と結びついた学校づくりの推進を精力的に行っています。

しかし一方で、運動場とプールが校舎敷から離れたところにあり、移動時の児童に対する安全面等の永年の課題がありました。この課題を解消するため、校舎敷と運動場・プールの一体化の実現に向け、まず隣接する山林の買収に着手し、平成 17 年度に用地取得の完了を行いました。引き続き今年度から造成工事に着手し、工事期間中の安全対策を十分施しつつ、約 3 年半後の竣工（子どもたちのより安心・安全な教育環境の実現）を目指すものです。

運動場が完成した暁には、子ども達が自然に囲まれた広大な敷地の中を安全にのびのびと活動することができます。また、自然の状態を維持し、散策路を整備するなど、理科離れの傾向にある全市児童のために自然地形を活用した学習を展開する場として運動場の周辺部を整備するほか、鷹峯小学校のみならず広範囲で利用参画できる体育施設等の整備も行う予定です。

造成面積 約 26,000 m²

造成工事経費 約 2 億 5 千万円（施設工事費等を除く）

工期（予定） 平成 19 年 10 月末～平成 23 年 3 月末

主な工事内容

- ・造成工事：盛土（約 11 万 m³）、擁壁・側溝整備、樹木伐採、植樹
- ・施設整備工事（予定）：運動場、プール（25m×6）、テニスコート（3 面）、
他附帯施設

裏面「完成イメージ図」参照

< 起工式典等 >

日時：平成 19 年 10 月 25 日（木）午前 10 時～

場所：京都市立鷹峯小学校